

# THE 市町支援通信

～三重県に生まれ育つすべての子どもに途切れのない支援を～

あすなる学園市町支援課は、途切れのない支援システムの構築を推進しています。

三重県に生まれ育つすべての子どもの発達保障・子育て支援をめざし、あすなる学園は多くの市町と共働しながら、以下の取り組みを進めています。

- ①発達総合支援室（保健・福祉・教育の一元化室）・機能の設置
  - ②「CLM（チェック・リスト・in 三重）と個別の指導計画」による保育所・幼稚園での早期発見・支援
- \* 「CLM と個別の指導計画」は、子どもの育ちを見極め、適切な支援を行うためのツールです。
- ③みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成支援

## 鈴鹿市長からのメッセージ

本市では、平成 28 年度からスタートした「鈴鹿市総合計画 2023（にいまるにいさん）」に基づき、未来を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくりを推進しています。昨年 4 月には、「子ども政策部」を新設し、就学前の子どもたちを中心に、ライフステージに応じた途切れのない支援サービスを総合的に推進する体制を整備しました。

子育て相談のワンストップ窓口となる「子ども家庭支援課」では、「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」をはじめ、保育士、保健師、教員、臨床心理士、元警察官、法的アドバイザーなどを配置し、就学、発達、教育相談から、児童虐待、DV 等、多様な相談に対応しています。

あすなる学園には、研修生として職員を受け入れていただいております。治療、発達支援の効果的なスキルを関係者が習得、共有し、本市の支援が高いレベルで実現されることを目指しています。

また、いわゆる「小 1 プロblem」への対策を視野に、本年度から、「集団適応健診（5 歳児健診）」のモデル事業を開始、平成 30 年度には、市内すべての 5 歳児に実施する予定です。これにより集団行動の場面で気になる子どもを早期に把握することができ、就学前の「CLM と個別の指導計画」の取組等の支援、「すずかっ子支援ファイル（個別の指導・支援計画）」の整備、また「引継ぎ支援会議」を経て、スムーズに就学へつなげていきます。

さらに、平成 29 年 4 月から 3 歳までの乳幼児を対象として市内の医療機関での自己負担をなくす窓口無料化を県内ではじめて実施するほか、子ども医療費助成の対象を中学生の通院分まで拡大し、安心して子育てができる環境づくりを推進します。

今後も、すべての子どもたちが自立し、豊かで明るい未来を目指すことができるよう、子どもや子育て世代の皆様を、全力でサポートしてまいります。



平成 29 年 3 月 鈴鹿市長 末松 則子

# “「CLMと個別の指導計画」を活用した 発達支援の実践報告会”を行いました

知事も  
応援！

平成 28 年 11 月 13 日(日)に、“「CLMと個別の指導計画」  
を活用した発達支援の実践報告会”を実施しました。

今年度も県内外から関係者 290 名が出席されました。また、  
5 市町（いなべ市、伊勢市、鳥羽市、熊野市、山梨県南アル  
プス市）が登壇し、「CLMと個別の指導計画」を園で活用し  
た経過および子どもたちの成長した様子を発表されました。  
さらに、報告会には鈴木英敬三重県知事が来場し、参加者の  
皆様への応援メッセージをお伝えしました。



知事から参加者へのメッセージ

下図のように、各市町で作成された「支援グッズ」を会場内の一室に展示しました。休憩時間  
には多くの参加者が、グッズを見て回り写真に収めるなど、互いの取り組みを学び合っていました。

次年度は平成 29 年 11 月 12 日（日）に実践報告会を予定しています。発達支援に携わる方々が  
たくさんお越しくださることをお待ちしております。

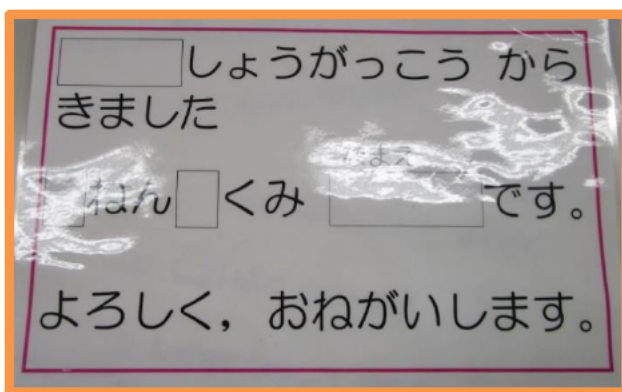
## 支援グッズ 展示室より



お尻が安定すると集中力がアップします



椅子取りゲームのルールが目で見えます



自己紹介に使えます

### 【県内外の参加者からのアンケートご紹介】

- ・自身のクラスに当てはまるような子もおり実践したい内容も多くありとても勉強になった。
- ・数多くの実践報告を聞き、行動の要因を探ることが大変大事だと改めて感じた。
- ・参考になる支援グッズをたくさん発見した。さっそく園に戻り、作ってみたいと思う。

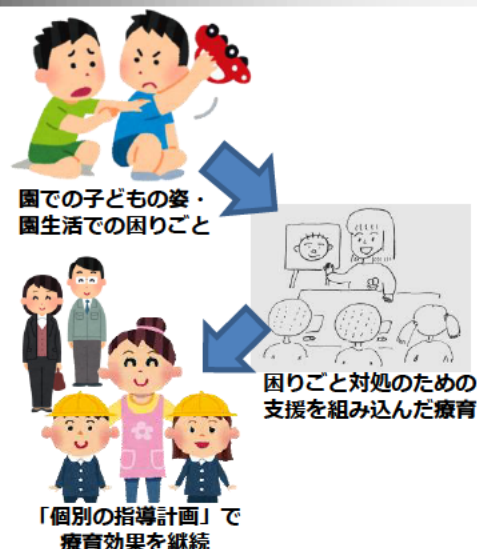


# 療育効果を「CLM と個別の指導計画」で園に活かします ～あすなる学園外来療育スタッフより～

あすなる学園の外来療育幼児グループでは、各市町の「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」と連携し、グループに参加した子どもに対して療育終了後「CLMと個別の指導計画」を実施しています。

実施方法は、保育園・幼稚園等の先生方のご協力を得て、療育開始前に「CLM」のチェック項目に沿って、園での子どもの姿について情報を頂きました。これをもとに園生活での困りごとを療育活動に組み込み、子どもが上手く対処できるよう支援をしました。その支援方法を実際の園生活で活かせるように、療育終了後にアドバイザーと外来療育スタッフが園を訪問し、園の先生方と共に「個別の指導計画」を立て、支援して頂きました。

このように、あすなる学園外来療育スタッフは、療育の効果を園生活・地域生活に活かす活動を行っています。療育終了後もアドバイザーの方々と園の先生方が協力して、子どもたちが地域で育つように、効果的な支援方法を継続して頂けることを、とても心強く思っています。今後も、アドバイザーの方々や園の先生方をはじめ地域の皆様と協働して、子どもたちにとってより良い療育を行いたいと思います。



## 「途切れのない発達支援システム」視察 ～沖縄県金武町より～

沖縄県金武町（きんちょう）教育委員会より6名の指導主事・幼稚園の先生方が、平成28年11月21日（月）に、あすなる学園を視察されました。視察目的は、三重県の「途切れのない発達支援システム」構築の取り組みについてです。

あすなる学園より「途切れのない発達支援システム」の概要について説明しました。金武町教委の方からは、研修の進め方、機関連携の実際、「CLMと個別の指導計画」の核である「要因分析」についてなど、現場で子どもたちの支援に携わっている方々ならではの鋭い質問や意見を頂きました。このようにして、有意義な意見交流の時間をもつことができました。



金武町教委の方々は、あすなる学園視察後、金武町と同様の人口規模である東員町発達支援室を視察されました。

# 平成 29 年度も取り組みは続きます

あすなろ学園は、平成 29 年 6 月 1 日に津市大里地区に移転し、「三重県立子ども心身発達医療センター」としてオープンします。新たなセンターにおいても、継続して県内における「途切れない支援システム」の構築を進める取り組みを実施します。関係者の皆様には、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

**平成 29 年度行事予定（平成 29 年 3 月現在の予定です。都合により変更する場合があります）**

## みえ発達障がい支援システムアドバイザースキルアップ研修会

平成 29 年 4 月 19 日（水曜日） 城山れんげの里

対象：みえ発達障がい支援システムアドバイザー

## 途切れない発達支援研修会 市町ワークショップ（圏域含む）

平成 29 年 5 月 14 日（日曜日） 尾鷲市中央公民館

平成 29 年 6 月 10 日（土曜日） 三重県津庁舎

平成 29 年 6 月 11 日（日曜日） 鈴鹿医療科学大学

平成 29 年 6 月 17 日（土曜日） くわなメディアライヴ

平成 29 年 7 月 1 日（土曜日） 伊勢市生涯学習センターいせトピア

対象：保育士・教員・保健師等子ども支援に携わっている方、関係行政職員等

## シンポジウム

平成 29 年 7 月 27 日（木曜日） 三重県総合文化センター内 フレンテみえ多目的ホール

対象：県民一般

## 「CLM と個別の指導計画」を活用した発達支援の実践報告会

平成 29 年 11 月 12 日（日曜日） 三重県総合文化センター内 フレンテみえ多目的ホール

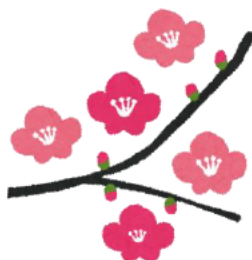
対象：保育士・教員・保健師等子ども支援に携わっている方、関係行政職員等

## みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修会「ミニ学会」

平成 29 年 12 月 10 日（日曜日） 三重県教育文化会館

対象：みえ発達障がい支援システムアドバイザー

\*移転前後の平成 29 年 5 月 25 日（木）～6 月 7 日（水）は、外来診療などの業務を休止します。ご不便をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。



平成 29 年（2017 年）2 月 22 日

<発行> 三重県立小児(こども)心療センターあすなろ学園 広報担当：こどもの発達総合支援室 市町支援課  
〒514-0818 三重県津市城山 1-12-3 TEL：059-234-8700 FAX：059-234-9361  
MAIL：asunaro@pref.mie.jp URL：http://www.pref.mie.lg.jp/ASUNARO/HP/